

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 1 月 18 日(2022.1.18)

【公開番号】特開 2020-202332(P2020-202332A)

【公開日】令和 2 年 12 月 17 日(2020.12.17)

【年通号数】公開・登録公報 2020-051

【出願番号】特願 2019-109834(P2019-109834)

【国際特許分類】

H 0 5 K 3/40(2006.01)

H 0 5 K 3/00(2006.01)

H 0 5 K 1/11(2006.01)

10

【F I】

H 0 5 K 3/40 H

H 0 5 K 3/00 Q

H 0 5 K 1/11 L

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 7 日(2022.1.7)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

軸部と、

前記軸部の一方の端部に前記軸部よりも径大に形成されたヘッド部と、

を有し、

前記ヘッド部の、前記軸部の他方の端部側から見える表面に、錫系の第 1 のめっき膜が露出し、

30

前記軸部の、前記他方の端部側から見える端面に、前記第 1 のめっき膜よりも可視光の反射率及び導電率が高い第 2 のめっき膜が露出していることを特徴とするリードピン。

【請求項 2】

前記第 2 のめっき膜は、最表面に金膜を有することを特徴とする請求項 1 に記載のリードピン。

【請求項 3】

前記第 2 のめっき膜は、前記軸部の側面を覆うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のリードピン。

【請求項 4】

40

前記ヘッド部の前記他方の端部側から見える表面は平坦であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のリードピン。

【請求項 5】

電極パッドを備えた配線基板と、

錫系の導電材を用いて前記電極パッドに接合された、請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のリードピンと、

を有することを特徴とするリードピン付き配線基板。

【請求項 6】

前記導電材は、前記ヘッド部の前記軸部の他方の端部側から見える表面上において前記第 1 のめっき膜の一部を覆う被覆部を有し、

50

前記ヘッド部上において、前記被覆部と前記第 2 のめっき膜とが互いに離間していることを特徴とする請求項 5 に記載のリードピン付き配線基板。

10

20

30

40

50